

- 共生社会ホストタウンのうち、**先導的・先進的な①ユニバーサルデザインの街づくりと②心のバリアフリー**に取り組む自治体を、先導的共生社会ホストタウンとして**内閣官房オリパラ事務局が認定**
- **関係省庁・関係団体**の事業を活用して**重点的に支援**
- 他の自治体の**モデル**となる取組の**創出と横展開**を目指す

■認定要件: 先導的・先進的な計画や事業の実施

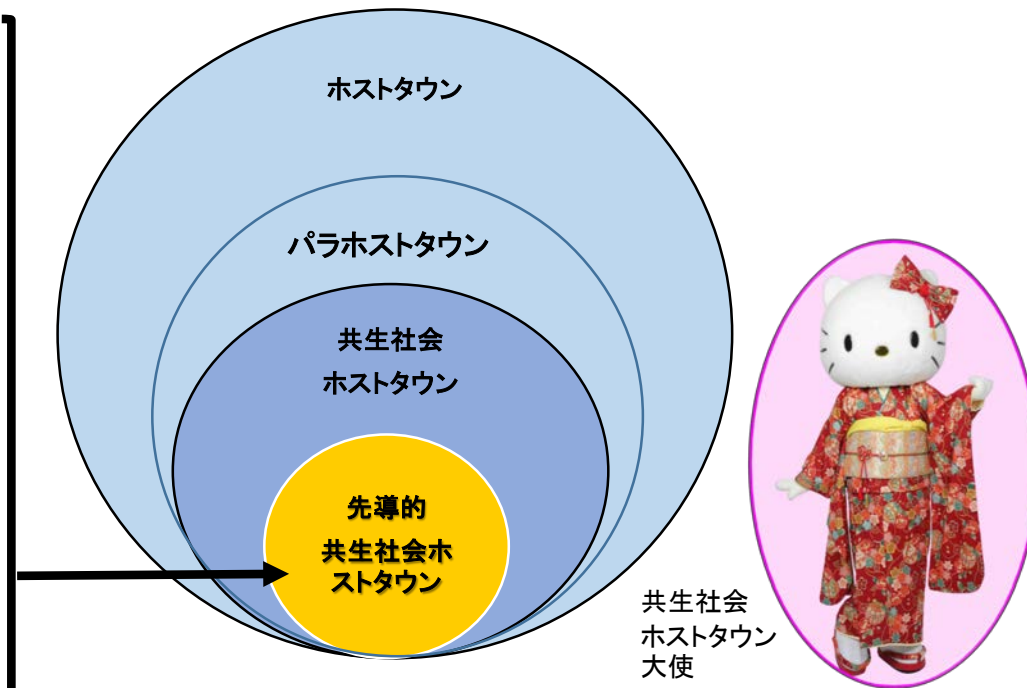
- ① パラリンピアン・地元パラアスリートとの交流
- ② 改正バリアフリー法に基づく計画策定・改定
- ③ 心のバリアフリーの取組
- ④ ユニバーサルデザインの街づくり事業
- ⑤ 障害当事者参画によるバリアフリーマップ作成

など

■支援メニュー: 各省・団体の事業により重点的支援

- ① 共生社会ホストタウンモデル事業
(パラリンピアンとの交流等のソフト支援) (内閣官房)
- ② ホテル・公共交通機関のバリアフリー改修(国交省)
- ③ オリパラ教育(文部科学省)
- ④ 心のバリアフリーの人権啓発活動(法務省)
- ⑤ パラスポーツ体験、心のバリアフリー研修等
(経済界協議会、日本財団パラサポセンター)

など



©1976, 2019 SANRIO CO., LTD.

<参考: 2019年2月>

- 「**共生社会ホストタウンサミットin宇部**」を開催
- 情報交換・発信ネットワーク「**共生社会ホストタウン連絡協議会**」発足
- 共生社会ホストタウン大使として**ハローキティ**を任命

